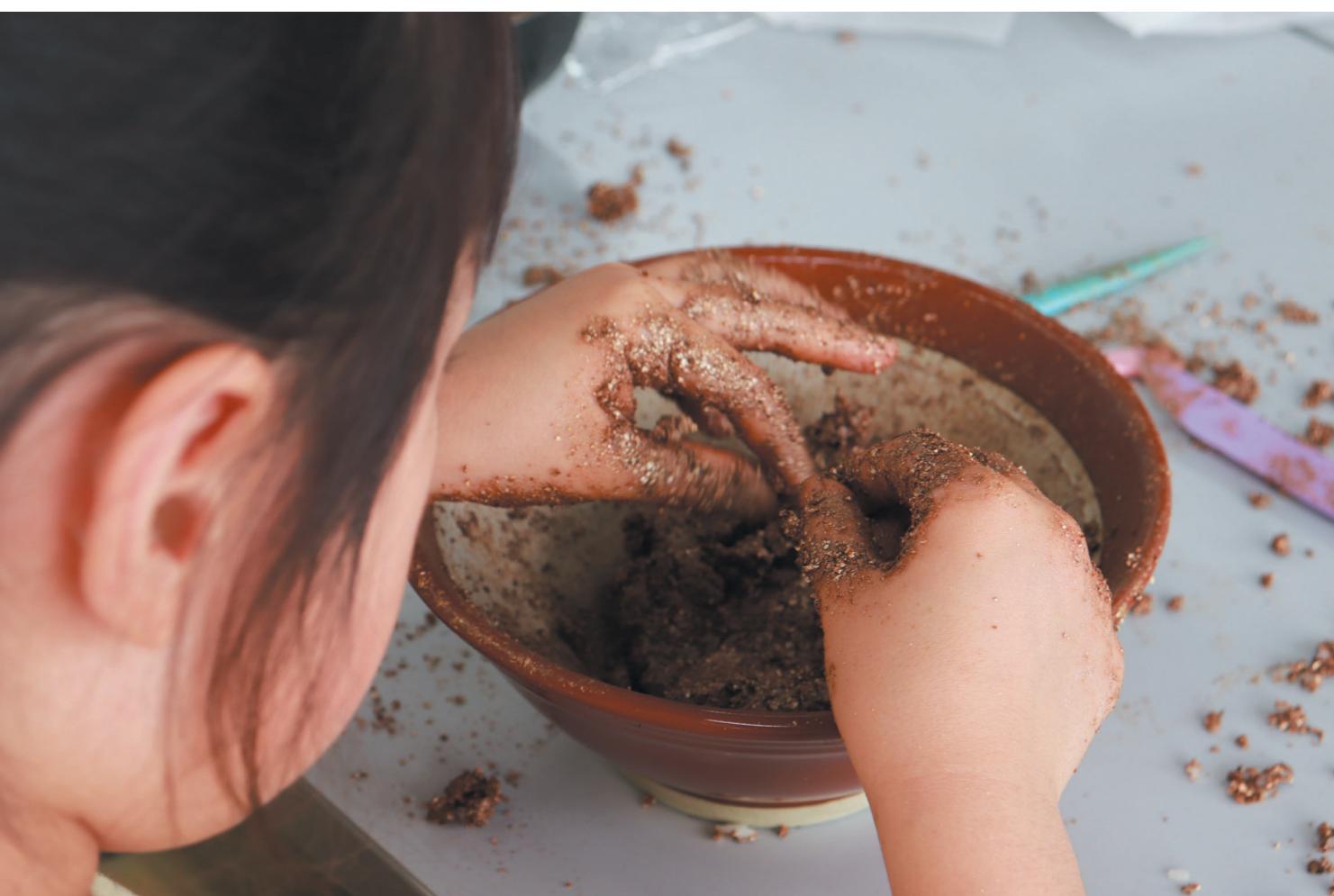


廃棄炊飯を活用したワークショップの提案

Proposal for a workshop using discarded cooked rice

永山 由佳



手作り粘土で植物を育てよう！

廃棄炊飯とは、余って捨てられる炊飯米のこと。焼却処理が主流となっている廃棄炊飯に新たな価値を与え、活用方法を探った。
今回は廃棄炊飯を素材とし粘土を作り、植物を育てるワークショップの提案を行っている。

Let's Grow Plants With Handmade Clay!

Unused cooked rice is thrown away and eventually incinerated. In my project, I sought to give new value to this rice waste and explore ways to utilize it. I propose a workshop that teaches people how to grow plants in clay made from discarded cooked rice.



1 素材研究

廃棄炊飯の特徴を探るために自然物を混ぜて素材研究を行った。その中で土と混ぜると乾燥、硬化後に強度が出て自由に造形ができることがわかった。

2 廃棄炊飯で粘土を作る

廃棄炊飯を潰し、バーミキュライトを混ぜて粘土を作る。この粘土は乾燥すると硬化し、土に埋めると分解される。腐敗を防ぐため無菌のバーミキュライトを用いる。

3 植物を育てる

中に種を入れた粘土は硬化後、水を与えると芽が生えてくる。その後プランターに移し替えることで粘土は分解され植物の養分となる。